

土淵地区のふれあいと賑わいのあるまちづくり懇談会

日 時：平成30年11月16日（金）午後6時から午後8時34分まで

場 所：土淵地区活動センター（体育館）

出席者数：土淵地区等住民 104名

司 会：古舘市長公室長

- 1 開 会
- 2 副市長挨拶 柴田副市長
- 3 土淵地域活動推進協議会長挨拶 大坪長四郎会長
- 4 懇 談

| 発言者 | 内 容 |
|-------|---|
| | 資料1 「土淵地区のふれあいと賑わいのあるまちづくり懇談会」 |
| 市長公室長 | <p>資料1の(1)と(2)について説明します。</p> <p>「(1) 地域からのまちづくり要望の概要」について、今、大坪会長様からお話のあったことについて記載していますので、内容について確認をお願いできればと思います。次に(2)の「地域要望に基づく「まちづくり」への取組」についてですが、ここは基本的に盛岡市としての土淵地域のまちづくりをどのように進めていけばいいのか、入り口の部分ですが、中身は記載にあるように「盛岡市都市計画マスタープラン」があり、その地域別構想の内容になっています。土淵地区と書いていますが、青山地区も含めた地区の基本的な考え方というところで、2行目にも書いていますが、『ふるさとの懐かしさが感じられる賑わいのあるまちづくり』を地域別の大きな目標とし、そのために基本方針といたしまして、①で「快適な住環境づくり」、②として「活気とふれあいのあるコミュニティづくり」、③として「安全安心で使いやすい交通施設の充実」としており、この地域は交通渋滞ということが以前から地域課題としてありますので、そのような意味でも交通施設の充実ということを大きなテーマとしてあげています。</p> <p>今回の懇談会が、あるいは土淵地区の均衡ある発展計画についてですが、交通施設の充実については、駅の設置、それから交通対策ということで計画的な道路網の整備、先ほど、会長さんからも遅れているとの御指摘をいただいたところです。それから、②に「活気とふれあいのあるコミュニティづくり」とありますが、活気というのは、地域全体の活性化ということも含まれています。土地区画整理事業の跡地の活用、これを地域全体の活性化につなげていければということで、まちづくりの入口の部分、大</p> |

| | |
|-------------|--|
| | <p>きなテーマは市の考え方に沿ったこの3つの課題ということですので、この課題をうまく進めることによって、土淵地区のまちづくりが進むのではないかと考えています。</p> |
| <p>建設部長</p> | <p>資料1の2「土淵地区のふれあいと賑わいのあるまちづくりメニュー」について説明します。市としては、新駅の設置、これに伴う新しい拠点の創出、交通対策、上厨川地区土地区画整理事業跡地の有効利用など、まちづくりに関する取組を総合的に進めて、地域の相乗的な活性化を目指したいと考えています。</p> <p>具体的に、(1)「(仮称)前潟駅の新設」から説明します。</p> <p>資料2の図面により説明しますので、図面を御覧ください。</p> <p>まずは、新駅の場所ですが、図面の中央に赤い小さい楕円で概ねの位置を示しています。図面下から来る盛岡西バイパスが国道46号を超えてそのまま北へ進んだ箇所を想定しています。</p> <p>図面右枠の黒枠内の「1 新駅構想について」で概要説明を載せていますが、新駅設置によって周辺の賑わいを創出し、地域拠点化したいと考えています。</p> <p>主な施設ですが、ホーム、駅舎、これは待合室になります。そして駐輪場、トイレ、一般車の乗降所といった駅前広場を考えており、利用方法としては、既存市街地のある南側からの出入りとしたいと考えています。また、公共交通の利用促進ということで、新駅を中心としたバスルートの再編も検討したいと考えています。</p> <p>新駅については、これまで地元の皆様から要望も受け、調査検討を行ってきました。</p> <p>調査結果では、必要な乗車人員が見込まれ、事業効果も十分にあるものと推計されていますが、総事業費が約11億円と多額であって、その事業費の確保が課題となっています。</p> <p>続いて交通対策です。</p> <p>資料2の図面では、「2 都市計画道路について」で説明していますが、図面上の「青線」は国県道、「黒線」は既存の幹線市道になります。赤の「破線」が現在未整備の都市計画路線です。この未整備路線の中から必要な路線について平成33年度以降の新たな都市計画道路整備プログラムへの位置付けを検討し、整備を図っていきたいと考えています。</p> <p>都市計画道路については、膨大な事業費が掛かることから、計画的に進めるために10年間の都市計画道路整備プログラムを策定しています。現在のプログラムが平成32年度までですので、33年度以降の新プログラムの策定の中で、皆様の要望も踏まえながら位置付けを考えていきたいと思って</p> |

| | |
|---------------|---|
| | <p>います。そうすることによって、既存道路を含めた道路網，道路ネットワークを強化して渋滞解消に繋げていければと思っています。</p> <p>続いて、「3 通学路の安全確保について」です。</p> <p>これまで、土淵小学校通学路の安全確保のための歩道整備を実施してきましたが、今後、市道西青山一丁目上厨川2号線の未整備区間について歩道整備を進めていきたいと考えています。図面では中央付近の緑色の破線箇所になります。</p> <p>次に「4 (仮称)北バイパスについて」です。</p> <p>資料3の航空写真の図面を御覧願います。</p> <p>下から国道46号盛岡西バイパスをまっすぐ北上する赤の破線が構想路線となります。右上のほうには図面を載せていますが、「盛岡広域都市圏道路網基本計画」に位置付けられているもので、渋滞解消に大きく寄与するものと期待されます。路線の具体は決まっておりませんが、国道46号と鉄道を横断して諸葛川の西を北上し、国道4号へ繋がるものと考えます。この図面では赤の破線、最初の部分しか示していません。地権者の皆様もいらっしゃるかと思いますので、図面に線を入れるのは差し控えさせていただきます。ただ、このまま北上して、おそらくは国道4号の分岐付近の交差点に到達するというのが一番の有力な案だと考えています。</p> <p>いずれにしても、国による整備になることから、滝沢市とも連携して国へ整備の要望を行っていききたいと思います。</p> |
| <p>都市整備部長</p> | <p>資料1の2の「(3) 上厨川土地区画整理事業跡地の土地利用」について説明いたします。</p> <p>当該地区ですが、昨年2月に土地区画整理事業の設立の認可が取消されて、現在は市街化調整区域になっています。市街化調整区域ですので、一定規模の要件が整った場合には建設が可能ですが、大規模な開発は難しい地域になっています。しかしながら、当該地域については国道46号や東北自動車道等、交通の要衝に隣接した地域になっていますので、地域の特色を生かした土地利用計画を推進して、当市及び盛岡広域圏の経済活動の活性化を図るべく土地利用の推進に努めていきたいと、そのためには道路改良などのインフラの整備も併せて実施して、現在は、農地であったところが大分荒れ放題になっているところも一部ありますので、そのようなところの環境改善を図っていききたいと思います。</p> <p>実施予定については、資料4を御覧願います。</p> <p>跡地利用のひとつの例として捉えていただければと思います。</p> <p>先ほども御説明したとおり、交通の要衝ですので物流系の倉庫など、工業・流通系エリアや、防災ステーションなどの防災拠点を含めたエリア、</p> |

| | |
|-------------|--|
| | <p>多目的広場とかスポーツレクリエーションを行うためのふれあいのエリア、あるいは、エネルギー利用施設のエリアなどが考えられるひとつの例として図面を提示させていただきましたが、様々なエリアをゾーニングしながら、総合的な整備を検討したいと考えており、その中で、道路や上下水道などのインフラの整備も含めて進めていきたいと考えていますが、この地区については「地区計画」を策定して総合的な整備を進めていかなければいけない地域ですので、策定については地域の皆様の意見をしっかりと聴きながら計画を策定したいと考えています。</p> |
| <p>環境部長</p> | <p>「(3) 上厨川地区土地区画整理事業跡地の土地利用」について、②実施予定「イ」の「廃棄物エネルギーの利活用による地域振興」について、環境部から説明します。</p> <p>資料5を御覧願います。</p> <p>表紙の写真は、2017年4月に竣工した東京都武蔵野市の「武蔵野クリーンセンター」です。</p> <p>施設の目の前に市役所があり、また、周辺には、地域のコミュニティセンターや、野球場、中学校、総合体育館などが立地している中で稼働している事例です。</p> <p>施設については最新鋭の設備を導入し、環境の保全に配慮した安全・安心な施設として運営しているのはもちろんですが、周辺の景観に合わせた雑木林をイメージした外観となっており、「まちにとけこみ、まちにつながる武蔵野クリーンセンター」を目指して運営している施設です。こちらの施設では、市役所やコミュニティセンター、学校など周辺の公共施設に「電気や蒸気」を供給して、「地域のエネルギー供給拠点」として位置付けられているほか、防災拠点としての機能を備えている施設です。</p> <p>また、定期的に「エコ」にちなんだ市民協働イベントを開催し、家族連れや市民で賑わっており、地域と一体となった取組を行っていることも特徴のひとつです。</p> <p>本日は、地域のふれあい、賑わい、そして、魅力あるまちづくりに、廃棄物エネルギーを活用している事例などを紹介します。</p> <p>次に、2ページをお開き願います。</p> <p>エネルギーはどのようにして作られるのか、その仕組みについてですが、イラストを使って説明させていただきます。</p> <p>ごみを燃やすと焼却施設で処理することになりますが、その際に発生する「熱」を利用して蒸気を発生させ、蒸気を利用して、発電機を回して電気を作ることが可能になります。</p> <p>そのイメージですが、イラストの通り、お湯を沸しますと、やかんの口</p> |

から発生する蒸気を使って風車を回すようなイメージです。

電気のほかには、発生した蒸気をそのまま利用したり、または温水にして利用したりする方法もあります。

例えば、新しく整備しようとする施設で、どのくらいのエネルギーを作ることができるのかについてですが、電気の場合は、約9千から1万キロワットの発電を想定しますが、参考までに一般家庭ですと、施設そのもので使ったほかに約1万2千から1万5千世帯分の消費電力に相当します。

また、熱の場合でも施設で使用するようになりますが、それ以外には、例えば園芸ハウスで使う場合は、1万平方メートル（1町歩）分くらいの熱量には相当すると言われていています。

なお、施設の大きさなどについては、この後詳細に検討しますので、ここに記載の数字については、お手元の資料とは若干変わってくる場合がありますので、御了承願います。

次に、3ページを御覧願います。

事例1、奈良県生駒市の「生駒清掃センター」です。温水による熱利用を行っており、暖房などに利用しているほか、近隣のレジャー施設へ供給しています。このエリアについてはアスレチックや学習・文化・レクリエーションの場や、宿泊棟や研修室、浴場やレストランなど兼ね備えられているようです。

次に、事例2、「武蔵野クリーンセンター」です。表紙にありましたように、施設で発電した電気や蒸気のエネルギーを供給します。また、右側の図に聞きなれないかもしれませんが「コジェネレーション」という設備の紹介があります。万が一、地震などにより焼却施設の運転が停止した場合でも、このような設備を使って、「都市ガス」を燃料とするものですが、電気と蒸気を発生させることで、災害に強い施設となっています。

最後に、4ページを御覧願います。

施設の運営の関係については、私たちの健康と生活環境を守る上で維持することが望ましい基準である「環境基準」というものがありますし、焼却施設そのものに対する「排出基準」というものが法律で定められています。

現在の施設でも、この基準値以下になるように国の基準とは別に定めた独自の基準を設定するなどして運転管理を行っているところもあります。

盛岡市のクリーンセンターにおきましても、さらに厳しい基準値を定めて、排ガス対策や悪臭対策など、各種安全対策を徹底しています。また、このほかにも地域の方々が入った協議する組織を設けて運営していますし、排ガスの数値も表示板に公表して常時見ていただけるようになってい

| | |
|-------|--|
| | <p>ます。</p> <p>最新の技術による設備を導入した安全対策はもちろんですが、防災拠点や、小中学生を含めた環境教育の場として実際に見ていただきながら、参考例もお示ししながら見ていただきたいと思ひますし、利用していただけるような作りが多くなっていますし、このような形でもっての運営に努めていくものと考えています。</p> |
| | 質疑応答 |
| | (1) (仮称) 前潟駅の新設について |
| 参加者 A | <p>(仮称) 前潟駅については市の諮問機関でもある盛岡市総合交通施策懇話会で事業実施は妥当とされていますが、財源はどうするのでしょうか。一般に行政は1億円の自己財源があれば、その10倍の事業ができると言われています。このようなことから、盛岡インター周辺の上厨川地区区画整理跡地は、皆さんも御承知のとおり、ここに隠れた形にはなっていますが、県央ブロックごみ処理施設の有力な候補地であり、併せて、市議会で請願のあった少年野球場や、道の駅、熱源利用による六次産業の施設、物流拠点の施設も想定され、武蔵野市の施設は私も実際に見てきましたが、市役所に隣接したごみ処理施設でもあり、これらと切り離して前潟駅の施設は考えられないのではないのでしょうか。また、松園の現クリーンセンター設立に当たりましては、地域振興資金として約20億円強が出されたと聞いています。</p> <p>このようなことから、広域のごみ処理施設設置が決まれば、同様に20億、30億が想定され、(仮称) 前潟駅の財源問題や道路環境、交通対策も解消されるのではないかと考えられますが、御所見を伺いたい。</p> |
| 建設部長 | <p>新駅の財源のお話がありました。</p> <p>市のお金だけではなく、国の補助金とか、交付金ですが、そのようなものを活用しながら進めていきたいと思っています。</p> <p>市全体の中で財源を賄うこととなりますので、市全体の中での検討が必要と思っています。</p> <p>土地区画整理事業跡地の利用ができれば新駅効果もさらにというお話がありました。全くそのとおりだと思います。今の試算では、利用する人口や、今ある商業施設の中で十分採算は見込めるだろうと試算していますが、さらに地域の発展により新たな施設ができるのであれば、ますます駅の利用者も増えるのではないかと考えています。</p> |
| 参加者 B | <p>図面から見ると西バイパスの北上した部分、この辺りが新駅のエリアという図面がありますが、ここには「a u」, 「ダンス教室」があります。図面から見ると、この場合、a uに足場を架けて、ダンス教室の辺りには</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>工事が入ります。そうすれば、予算の関係もあるでしょうが、だいぶ前からになると思うが「新駅」と言っている割には一向に進まない。今から造ろうとするのであれば、その間にa uのところに足場を建てたり、これから撤回するのは大変だろうなということで、まずは駅の部分をお聞きします。</p> |
| 建設部長 | <p>ひとつは、新駅の予定ということです。</p> <p>今、報告して御説明しているところですが、新駅だけではなく、道路或いは土地区画整理事業跡地、それらを一体として総合的に御説明申し上げました。また、このような状況の中で、新駅にGOサインを出すのかは市全体の中で判断していかなければならないと思っています。</p> <p>進まないというお話がありました。大変申し訳ありません。なかなか簡単に造れるものではありませんので、盛岡市で最後に造ったのはIGRの青山駅ですが、我々としては新駅が渋滞対策に効果があると思っていますし、公共交通機関を使っていくことが渋滞対策にも効果があるということで、建設部とすれば公共交通の利用の促進を行おうとしていますし、その中の大きなものが新駅となります。</p> <p>まだ、具体的にこの場所ということには明示していませんし、お話もしていないところではあります。決まった段階でしっかりと御説明していきたいと考えています。</p> |
| 参加者A | <p>盛岡市で11億円投資することはできますか。実際にはできない。11億の財源があれば100億円の事業が実施できると一般的には言われているが、そんな簡単に前潟に新駅造りますと言えない。先ほど申し上げたとおり、例えば、ごみ処理施設等の地域振興資金を活用して、それを財源にするということであれば現実的であるし、今のままで「お願いします」と言ってもできないですね。私も若干、行政におりましたからよく分かりますが、できないと思います。11億出すのは、起債とか補助とかあるとは思いますが、大変なことだと思いますがいかがでしょうか。</p> |
| 建設部長 | <p>確かに11億円というのは簡単な数字ではないと思っています。</p> <p>トータルとしてこの地域が良くなっていくと、その中のひとつとして新駅は重要な位置だと思っていますので、我々としては全体の中で頑張っていきたいと思っています。</p> |
| 参加者C | <p>新駅想定エリアというのが、だいたい固まった位置ということで図面に出てきましたが、はっきり言わせてもらうと、前潟地区が駅を造るのは新聞を見て知ったのが正直な話です。駅を造るというのにエリアがどの辺りを想定になっているのかというところが情報不足で、今、図面で見えてきたのですが、前潟地区の中で該当になっている世帯の人達は分かっ</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>ていない方もいると思いますので、前潟地区に来て説明をしていただきたい。</p> <p>盛岡西バイパスの先に駅ができて、このまま真っ直ぐに、直結する形で線を引いていると思いますが、はじめの話では、各世帯には負担をかけません、全て市でやるという話は聞いていたので、想定エリアができていたのであれば、前潟地区の自治会に話を伝えたほうが良いと思います。</p> |
| 建設部長 | <p>新駅については「やります」ということに、まだなっていないものですから、そうなれば、もう少し具体について実際に地域に説明したいと思っておりますが、まだ、そこまでいっていないところですので、全体としてまちづくりについて御提示し、御説明している最初の段階だと思っておりますので、進展に伴ってしっかりと説明したいと思っております。</p> |
| 参加者D | <p>まちづくりについて図面を使って説明がありました。</p> <p>図面の説明を聞いて、今回、新しい提案とかは図面の中には無いのではないかと、今までそこらへんで言っていたようなものがきれいに印刷されて示された図面だと思います。写真なんかも新しい案ではなくで「例」となっています。そんなに具体的な案は出せないから、とおっしゃるのでしょうか。この話が出てから、ずいぶんと日にちが経っているわけですから、懇談会と今日のような会を持つからには検討を重ね、地元の方の意見を聴きながら研究してみようとか、具体的であり、新しい要素を少しでも入れた内容での運びとなっているのかと思ったら、具体的でもないし、莫大な予算が掛かるのではないとか、即、実現は難しいのではないのかななどの発言があったように受け止めました。</p> <p>私たちは今日のこの会を「懇談会」、「説明会」かなと待っていたのですが、別な要望も出していたわけですから、1回目の説明会を市の主催でやるということで待っていたわけですから、今日はその説明会かなと思っていたら懇談会ということで、説明会も懇談会も同じということで計画しているのでしょうか。そうなんです。それなら、それで、今の御説明をきれいな図面を見ると、前に話し合われた内容をきれいに図面にしているだけだと。具体的にこれがいいなとか、難しいなとか、何かそういうものがなくて、今まで言われてきたものだけが説明されているだけだと捉えました。</p> <p>私の捉え方が浅いですか。教えてください。副市長さんでも結構です。</p> |
| 副市長 | <p>今日は懇談会ということで、様々な御要望を頂いた中でそれを整理した形で、今このようなことで要望がありまして、こういう方向で進めていきたいということをお示ししております、まずはそれに対して意見をお聴きしたいということです。</p> |

確かに、時期的な問題はありますが、道路計画であれば平成33年からの新しいプログラムに必要な部分を載せて、それは時間をかけて実施していくということになります。莫大な予算、道路だけでも200億位掛かるような計算になっておりましたので、一気ににはできない訳ではありますが、やはりこの渋滞対策とか、そのような部分を考えていきますと、必要な路線は必ず出てくると思いますし、そのようなところの御意見をお聴きしながら33年からのプログラムに載せていく。プログラムに載せたものは実現に向けて、財源は色々あります。国の社会資本総合整備交付金とか、そのようなものも優先的にまわしながら使っていくということになります。ただし、この地区の道路だけでなく、市全体のなかで都市計画道路というものは考えていかなければいけないので、破線箇所全部をやるということではありません。少なくとも効果のある部分、渋滞対策で今困っている効果のある部分を載せながら、事業費も見ながら、市全体のことも考えながら進めていかなければならないので、まずは、このような方向で考えていることをお示しして、このような場で皆様から意見をお聴きしたいと考えています。

駅の財源11億円のお話もありました。この財源も盛岡市だけが全部負担しなければならないのか、あるいは、ほかに何か方法はないのか、その辺りも色々と検討しています。ただし、駅についてもJRを通じて事前に調査も行っています。先ほど、部長からも説明のありましたとおり、この場所に駅を造って本当に効果があるのかということもJRを通じて調査を行っておりまして、乗降客数から見ると、こちらに駅があってもおかしくないことは出ていますので、そういうことであれば、我々もその方向で進めていきたいということでお示ししています。

確かに、道路との交差や、駅の場所がどこになるのか、そのようなことはこれからになりますが、方向とすればそのように考えています。

上厨川の区画整理の跡地についても、区画整理が頓挫する形になってから、かなり時間が経過してしまいましたが、市街化調整区域に戻ってしまいまして、あの場所で有効活用が図られていないということがあります。公共事業であればやりやすい部分もありますので、そのような事業も引っ張ってきながら、上厨川地区跡地全体を、例えば物流というお話もありました。または防災ステーションという話もありましたし、前には道の駅という話もありました。そこは核になる施設をどうするかという部分はありますが、市で公共事業としてやる分はそのとおりとして、27ヘクタールありますので、もし、焼却施設で使ったとしても残った部分をどのようにするのかというお話はできてきますので、その辺りを皆さんとざっくばらんに

| | |
|-------|---|
| | <p>お話ししながら考えていきたいということなので、今、こういう形で出てきていないのではないかという部分については、大変申し訳ありませんが、今回は第1回目になりますので、その辺りを皆さんにも考えていただきながら、市としてもできる部分、できない部分とかいろいろ出てくると思いますが、今は皆さんから要望のありました部分を整理しながら提示して御意見をお聞きしたいというところですので、まずは、これからお話をお聞きしながら進めていきたいと思えます。</p> |
| 参加者D | <p>かなり前から要望は出されています。</p> <p>現地の方々と色々打ち合わせをして提案したいということをおっしゃいましたが、今まで過ぎた年月を考えれば、こういうことこそ速やかにやるべきではなかったのかと。</p> <p>なぜ、このようなことを申し上げるのか、今回の「懇談会」の案内はいつ発行しましたか。私の班は世帯数が多くないところですが、案内が届いたのは昨日、一昨日です。班長さんが回し始めたのは13日です。そして今日の会。</p> <p>本当に地域の発展やまちづくりということであれば、余裕を含めて、もう少し真剣にと言いたくなってくるのです。今日も、なんで、もっと早く真剣に具体的に取り組めるような案を出さなかったのか。</p> |
| 市長公室長 | <p>御意見ありがとうございます。</p> <p>「会」の在り方についてのお話だと思いますが、これについては、柴田副市長から話のありましたとおり、1回ではなく、回数を重ねて進めていくしかないというところですし、その部分は御理解をお願いしたいところです。ほかについても、今日の内容について聞きたいことがたくさんあるかと思えますので、最初の進行に戻って、新駅の部分について御質問・御意見あればお伺いしたいと思いますし、会の在り方については、最後のほうでも賜りたいと思えますので、よろしくお願ひします。</p> |
| | <p>(2) 交通対策について</p> |
| 参加者E | <p>前の懇談会のときも発言しましたが、前潟一丁目と二丁目の間に都市計画道路予定地ということで、かなり幅の広い土地を確保しています。20年近く経ちます。そこを管理するために100万円を地域で金を集めて、木を植えたり、芝生にしたり、草刈りを頼んだり芝生を刈ったりと20年近くもやっている。いつ道路ができるのですか。できないのであれば、土地を元に戻してください。そうすれば、アパートとか建てて商売したい人もいるわけですが。何もやらないで、経費も出さないで、何のザマですか。</p> |
| 建設部長 | <p>都市計画道路の整備が遅れていることについては申し訳ありません。</p> <p>土地については空けていただいて、そのまま空き地になっているという</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>ことです。</p> <p>大変申し訳ないのですが、この道路となりますと、田沢湖線を高架で超えて、市内のほうに結ぶ道路となります。整備については、道路網のプログラムの中で位置付けについて検討したいと思います。</p> <p>重ね重ねになりますが、維持管理に御負担いただいていますことには陳謝申し上げたいと思います。</p> |
| 参加者 E | <p>破線全部をやれといっている訳ではないです。</p> <p>私が以前に発言したのは、せめて「しいのみ学園」のところまで続ければ、電気屋さん（ケーズ電気）のところと、長橋を超えてくる道路、せめて「しいのみ学園」と46号の間の辺りだけでも急いさほうがいいですよと前の時にも話をしているのです。中堤のほうが住宅もあるし整備するのは夢のような状態ですから時間が掛かるのはわかりますが、せめて、できるところまではやっていただかないと。土地を空けているのですから。</p> |
| 建設部長 | <p>御意見として伺いながら、プログラムの中で検討したいと思います。</p> <p>今の路線は高架構造で超えていかなければならない。北側のほうは、かなり皆さんに影響を生じる路線にもなります。</p> <p>申し訳ありませんが、簡単にできるような構造ではありませんので、そのようなことも含めながら検討したいと思います。</p> |
| 参加者 F | <p>この中には計画が入っていないかもしれないのですが、舟場橋から土淵方向に抜ける道路、毎朝渋滞しています。滝沢のほうから46号に抜ける。片道1車線ですから、実際に、どこが混んでいるのかという部分も吸い上げていただいて、現状のところ利用しているのがここですので、よろしくをお願いします。</p> |
| 建設部長 | <p>舟場橋と46号の交差点の部分だと思います。</p> <p>ほかにも長橋踏切付近の渋滞の話も聞いています。</p> <p>実態調査を行いながら、プログラムを考えていきたいと思います。</p> |
| | <p>(3) 上厨川土地区画整理事業跡地の土地利用について</p> |
| 参加者 E | <p>先ほど、副市長からあの区域は調整区域だというお話がありました。</p> <p>区画整理が失敗したのは何年前ですか。なぜ、そのあと、用途変更とかして開発しやすい条件を作らなかったのか。それが不思議でならない。</p> <p>調整区域で農地のままでは開発できないではないですか。</p> <p>例えば、前潟の場合は、組合を作る前に住民会議をやって5・6年以上の年月をかけてやったことは、土地の利用とは別なのです。市にも県にも要望・陳情しました。そして、平成11年によく用途変更できて、区画整理組合を作って、平成13年に造成工事したのです。土地の用途変更ができれば、どんどん進んでいくのです。</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>なぜ、調整区域のままにしてきたのか、どうも疑問でなりません。 農地のままで開発できるのですか。</p> |
| 都市整備部長 | <p>「市街化区域」と「市街化調整区域」というわけですが、市街化区域は常に市街地を形成している区域及び概ね10年以内に優先的に、計画的に市街化を図るべく区域を「市街化区域」と指定しておりまして、市街化調整区域はそれ以外のエリアということで、市街化を抑制するべき区域として優良な農地ですとか自然の環境の保全に努めている区域という形で設定しています。</p> <p>上厨川の地域については、市街化調整区域ではありましたが、組合による土地区画整理事業ということで設立の認可がされましたので、その中で色々な事業ができるということで進めてきたわけですが、資金繰りと色々な困難な部分がございますして昨年の2月に設立の認可が取消になったところですよ。</p> <p>組合としての区画整理事業としての認可が取消になりましたので、市街化調整区域という形のエリアになっているところです。</p> <p>農地については、農振のエリアからは外れているので、開発等は可能ではあります。農地以外の開発は可能ではあります。調整区域でありますので、一定の要件で色々な制約がある区域といった状況になっています。</p> |
| 参加者E | <p>上厨川の区画整理事業が認可されたのは何年ですか。それから何年経っているのですか。</p> <p>未だに調整区域、そして農地になっているというのは、開発の足止めになっている。それを放置してきた、何年も放置してきたわけではないですか。</p> <p>今からでも遅くないです。土地の用途変更の手続きを行って、速やかに、第一に、まずは上厨川地区の用途変更、「市街化調整区域」から「市街化区域」に編入すれば、即、開発に繋がっていくと思います。</p> <p>前潟の（区画整理の）例でも分かっています。</p> <p>ぜひ、早急にやっていただきたい。</p> |
| 都市整備部長 | <p>繰り返しの話になり申し訳ありませんが、市街化区域というのは、既に市街化を形成している区域、及び概ね10年以内に優先的に、かつ、計画的に市街化を図る地域を市街化区域と。</p> <p>用途地域とかに編入する形になります。</p> <p>上厨川については、平成17年に組合の設立認可がされています。組合の設立認可をもって、そこで開発ができるということでしたので、市街化区域への編入をせずに組合施行という形での事業の認可をしてきました。た</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>だし、事業が立ち行かなくなったということから、平成29年2月に認可が取消になったといったところが現状です。</p> |
| 参加者B | <p>区画整理については、どなたかがごみの施設と関連していると言っておりましたが、ごみと関係あるのでしょうか。</p> <p>ごみが一極集中する理由はなぜでしょうか。一極集中するのであれば、森林の多い山とか、そのような地域にできないものなのでしょうか。</p> <p>(区画整理の) 認可を出したのでは誰ですか。県なり、市なり、そこを聞きたい。</p> <p>何の指導責任も無く、「認可取消」とはどういうことですか。それとも、幸いにも、ごみ焼却場が立地される予定だと。市としてはそのほうが安定的だと、そういうことなのでしょうか。</p> <p>現状では、(ごみ焼却場) ぜん息とか公害とかがあるということは分かっているのです。それから、運搬車の排ガス、市は大丈夫だと言うが、施設に持ってくる車の中には、市に届け出をしないで運んでくる車もあるようだ。そういうことから、(ごみ焼却場が) 嫌われるのは当然ではないか。あたりほとりの気管支炎、ぜん息はあると思います。隠しているとは言いませんが危険はあると思います。何も市内の真ん中で、どうしても建てなければならぬのか疑問です。今日は初めて来た人達もいるので。</p> |
| 都市整備部長 | <p>組合の認可は平成17年6月に市で認可しました。市としても、認可した責任はあるので、様々な法律に基づき、組合には平成18年・20年・21年・22年と幾度となく色々な場面において勧告、指導を行ってきましたが、なかなか上手く事業が進まなかったというところで、平成28年に元組合長や副理事長から事業の収束のお願いといった文書を出されたところから、市としましても組合の会計状況等について検査に入らせていただいて平成29年の2月に設立の認可取消に至った経緯という状況にあります。</p> |
| 環境部長 | <p>広域化の目的についてお話させていただきます。</p> <p>盛岡市を含めて、現在、どのように処理しているのかというところからお話をさせていただきますと、盛岡の場合は、旧盛岡地域は単独で、玉山地域は岩手町と、都南地域は紫波・矢巾と一緒に処理を行っていて、盛岡の場合は、3地域で処理を行っています。</p> <p>葛巻とか八幡平のほうとか含めると、(広域8市町) 全部で6つの焼却施設があります。</p> <p>8市町というと盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町というエリアになっています。こちらは県央ブロックということになりますが、広域処理は色々な地域で沿岸部や県南部など、それぞれで行っており、時期は違いますが、元々の広域化のきっかけは国、県</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>の計画はありますが、それぞれの自治体でも老朽化した焼却施設は建て替えなどが必要になってくることもあります。それぞれの自治体でも建て替えの時期などについて考えてきました。</p> <p>単に国，県の計画だからということではなくて，どのような処理を行っていくのかということもありますし，施設の安全性もあります。元々のきっかけのところにダイオキシンという時代がありました，ダイオキシン対策の技術的な面は解消されている中で，色々な地域で焼却施設を造っていくなかで，例えば，先ほど紹介した東京の例は少し遠い例と受け止められるかもしれませんが，安全対策をどのようにしているのかという部分を紹介したが，東京のほうは土地が限られているから街中にあるという面はありますが，そのような立地環境で，環境基準，排出基準を全て守られながら各地域で運営されています。</p> <p>なぜ，（1か所に）集めて処理しなければならないのかといったことについては，8市町で集まって協議したところもまとめていますが，建設費のコスト面でも6施設それぞれで建て替えるよりも，集約したほうが効率的な面が出てきます。</p> <p>ごみの量についても，人口の増加というよりは，今は減少の方向になっているため，効率的な面も目指していくべきであろうと。</p> <p>安全面の部分，また，CO₂（二酸化炭素）の部分も効率的に排出量が少ないほうがいいだろうという面もあります。</p> <p>今回，エネルギー利用の例を紹介させていただいていますが，熱・電気などを地域に役立てていただける部分も以前よりは技術的に進んできて使っていける面もある。また，付随的な面もあるが，環境教育や災害時の拠点という部分もあるかと思しますので，それらを色々考えた中で施設の数を少なくしたほうがいいのではないかと，エリアの中で地理的な面もありますが，盛岡が8市町の中で，ごみ排出量や人口が6割程度となっています。</p> <p>そのよう状況のなかで，できるだけ集約して，なおかつ，運搬する場合には距離が少ないほうが，出す所に近いほうが集めるにしても，処理するにしても効率がいい訳で，1か所で進める方法がいいのではないかと，ことを平成26年度にまとめさせていただきまして，その方向の中で，どここの場所がいいのかということで，今，進めさせていただいています。</p> <p>色々な要素を考えた上で判断させていただいた内容となっています。</p> |
| 参加者G | <p>岩手町とか葛巻町から片道1時間半近くかけて運んでくるのかなと思いますが，それが盛岡インターチェンジのもとに持ってくる。果たしてどうなのか，素直に考えて，適切な土地の設定をやるべきであろうと。ごみ</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>焼却場が賑わいやふれあいがあるまちづくりに貢献するのかということが理解できない。</p> <p>もう少し、賑わい、ふれあいのあることに焼却場の副次的な熱利用等ということなのですが、なぜ、そのような表現になるのか理解できない。</p> <p>土地の所有者であり、近隣の方々へ納得できるような御説明を聞きたいと思っています。</p> <p>強権的に市の認可を受けた区画整理事業が、強権的に認可取消とされた事実を詫びてくれと召集しているものです。</p> <p>(ごみ焼却施設が) 嫌悪施設であることは間違いありません。あるべきところに、あるべきものがある。</p> <p>盛岡インターチェンジのところに約27ヘクタールのところに嫌悪施設を持ってくる合理性ということがどうしても理解できない。</p> <p>やさしく、納得のできる説明があれば伺いたいと思います。</p> |
| 環境部長 | <p>先ほどのお話の延長になるところもありますが、どこの場所がいいのかということについて平成27年度、28年度にかけて、2カ年、市の全域から自然公園のエリアとか法的な規制の部分を除いたり、地質、運搬経費の経済性などを評価する作業を行ってきました。</p> <p>その結果については外部委員による「検討委員会」の中で検討していただいて、ホームページにも流れを御覧いただけるようにしていますが、結果として平成29年5月時点ですが4か所を選ばせていただいたそのひとつが、こちらのエリアとさせていただきます。</p> <p>賑わいとふれあいのところについては、今日の資料の部分となりますけれども、色々なメニューがある中で廃棄物の関係からすれば、先ほどの部分と重複するところもありますが、熱とか電気の使い道が一番なのかなと思っていますし、使っていただける余地、可能性がすごくあるのかなと思っています。</p> <p>そのほかにも、先程と繰り返しになる部分もありますが、防災拠点や環境のエリアとしての部分を今は設置することが通常になりますので、例えば、小学生の施設見学や温水を使った事例もたくさんありますが、使っていただける可能性というものが、かなりあるのではないかなと思っています。</p> |
| 参加者G | <p>手元に平成29年7月29日の、ここの第一集会室で説明会を開いた市役所の内部メモがあります。</p> <p>共産党の市議会議員が入手したものを頂戴しました。</p> <p>これは議事録ではありませんので、市役所内部の公文書だと思われます。</p> |

| | |
|---------------|---|
| | <p>地権者説明会をしたのですよと、上厨川の土地利用について。</p> <p>ごみ施設については概ね賛同を得たという文書になっています。共産党の市議会議員に求められて、出したはずです。果たして、それは事実だったのでしょうか。ごく一部の方の少数の意見を、さも全体が賛成しているかのように見えますが、作為的に表現をした市の担当の方が上司に説明するために事実と違う報告をしているように見受けています。</p> <p>このことについての見解を伺います。</p> |
| <p>都市整備部長</p> | <p>29年7月に組合の解散後に上厨川の土地利用について相談を受け、地元に入って、今後の土地利用を行っていくためにはどのような手法があるのかといったところの説明などを行ったところですが、その出席者の中では、ひとつの案として焼却場の一部を利用してという話が出た中で、出席者の中では、土地の所有者に対する説明会の中では概ね了解を得たという議事録だと思います。</p> <p>私の手元に上がってきた議事録としましては、その出席者の中では概ね了解を得たという報告を受けているが、それが地域全体での合意形成に至ったというところの報告は受けていないし、そのようには理解していません。</p> |
| <p>参加者H</p> | <p>ごみの広域処理について意見を申し述べたい。</p> <p>ここが、候補地2つのうちの1か所というように聞いています。</p> <p>そこで、盛岡市にお願いします。</p> <p>まず、ごみ処理の広域化と称して、北は葛巻町から南は紫波町までの2市5町からごみを盛岡市に集め、燃やす計画ですが、これはやめていただきたい。</p> <p>それぞれの自治体が自分の地で責任を持ってごみの減量化を図りながら、処理すべきものと思います。今まで通りでいいのです。盛岡市の空気、環境を汚さないでほしい。盛岡市は私たち市民の健康と生活環境を守る行政をやっていただきたいと思います。なぜならば、盛岡市立の小学校の中で、ごみ、下水汚泥の焼却施設の近くにある学校児童の気管支ぜん息、病気ですね、気管支ぜん息にかかっている割合が高いのです。これはおそらく、盛岡市も把握していると思います。</p> <p>例えば、都南東小学校、手代森小学校、見前小学校が盛岡市平均のぜん息の約3倍から4倍、土淵小学校、東松園小学校が2倍を超えています。</p> <p>焼却炉の無い土淵小学校が高いのは、高速道の車の排気ガスではないかと言われています。当地区に、もし、広域のごみ処理施設が建設されると、私たち住民の何十年もの長い間、孫の代まで汚染された空気を吸い続けなければならない。そして、土淵小学校への悪影響はより深刻になる可</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>能性がある。</p> <p>私は今年の5月に開催されたまちづくり懇談会で発言しました。ごみ処理場の建設は、浄化能力のある木の茂った山、山、山で、人がほとんど住んでいない、また、レストランなどの商業施設の無い場所に専用道路を造り生活道路に影響しないところを選定すべきである旨、申し入れました。</p> <p>この地区のように、人が多く住み、イオンなど商業施設があつて賑わいを見せていること、また、交通の要衝となっているこの地区にごみ処理施設によるまちづくりは全く馴染まないと思います。なお、市内には、調査によりますと、ごみ処理場から出るダイオキシンなどの有害物質は施設から1,500メートル離れた場所が一番高い数値を示したそうです。すなわち、焼却施設から出る有害物質は広い範囲に巻き散らかされるのです。</p> <p>最後に、前潟地区では、昨年309名のごみ処理施設の建設の反対署名を盛岡市に提出いたしました。これを無視されるのでしょうか、伺います。</p> |
| 環境部長 | <p>ひとつめとして、自治体での処理についてのお話だったと思います。</p> <p>確かに、ごみ処理の基本的な法律の中で、自治体で責任をとるという内容に記載はありますが、その法律に基づいて全国の自治体が処理を行っています。</p> <p>ただし、処理の中での全体の部分と、実際に埋めるとか燃やすとかという作業の中で効率的なやり方を行いましょうということ、例えば先ほど紹介したように玉山と岩手町、そして、旧紫波郡の中でとか、一緒に処理を行っているところもかなりの数があります。もちろん、それぞれの自治体の責任が無くなるということではなくて、そのような組合を作った上で一緒に行うという形もかなりあるというのがあります。その辺りも、それぞれの自治体がどのように考えていくのかということも基本になりますが、処理のやり方については色々ある中で、それぞれのところで選択している。例えば、沿岸とか県南とか、県内の中でも広域で共同処理しているところもあるので、広域の考え方の繰り返しにはなりますが、ひとつの選択としてあるのではないかと思います。</p> <p>次に、健康と環境の関係ですが、先ほどぜん息について紹介がありました。おそらく、そのデータについては、教育委員会でまとめている学校それぞれの情報ではないかと思えますし、私たちのほうでも、盛岡市クリーンセンター付近での説明の際には、同じようにデータをある程度示しながら話をしたこともあります。その時点でも、その地域の平均の値、県の平均、全国の小学校の平均の値も例として示したこともあり、その中で見ていくと、それぞれの学校名のところは教育的な部分もあつて公開にはならないと聞いているが、年によって少しずつ違っているところもあるよう</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>で、例えば、先ほど、松園方面の話もありましたが、全くそのような生徒がいないという年もあるようです。ただし、私達とすれば、科学的な分析、医学的な分析というものが行政の事務職ではできない部分だと思えますので、実際にデータがあるのか、ないのかというところでの紹介にしかできないのかなと思っているが、先ほど紹介いただいた各学校、都南とか、何校かありましたが、例えば大多数も含めたかなりの交通量も含めた学校も、例えば国道沿線とかにもあるわけですし、それが全部同じ傾向にあるのかというところも私たちからすれば科学的な分析ができていませんが、一概に同じ傾向とは言えない感想だけは持っていることはお話をさせていただきたい。</p> <p>先ほどと繰り返しにはなりますが、技術的には、これから新しい施設になりますし、例えば武蔵野市の紹介もさせてもらいましたが、立地条件は違うにしても、技術的な面、施設の能力的な面からすると、さらに良いものを導入できる可能性は高いし、今ごみ焼却施設がある地域の中で、ぜん息や健康の面で被害があったという事例は聞いていないということは申し添えさせていただきます。</p> <p>最後に前潟地区の署名の関係ですが、確かに頂いており、単純にそれを無視するのではないかという趣旨の質問だと思いますが、今日の、この懇談会も含めて土淵地域全体の中で、色々なメニューの中で、私たちとすればエネルギーの活用について紹介していますが、そのような部分や健康の面、臭いの面とかで心配されているというところもありますので、その辺りの部分を説明させていただく場を設けさせていただいて、何回かやり取りをさせていただき、それでもダメだということもあるかもしれませんが、まずは、そのような場を設けさせていただきながら、お話を聞いていただければありがたいと考えています。</p> |
| 参加者 A | <p>色々な意見がありますが、ごみ処理施設には反対するという意見の方が、声が大きいです。先ほど署名の話がありました。309名の署名が集まったということですが、署名を集める際に、ばいじんとか硫黄酸化物、窒素酸化物、悪臭基準値23項目の境界基準値の説明をして署名を集めたのか、まちづくりについて財源をどのようにするのか、この機会を逃すと盛岡の西の玄関口としての振興が望めないことや、地権者説明会や跡地居住者の約8割方が賛成しているがどう考えるかということ、反対署名を集めた方々に確認しましたが、何ら具体的な回答は得られませんでした。したがって、これ（署名）は、根拠のあるものではないと考えています。</p> <p>このようなことから、市が設置するのはあくまでもごみの焼却施設で、</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>焼却灰は構成市町村の最終処分場へ搬出されると、また、広域化については、人口減少社会においては、ごみ処理施設は1トン処理するのに1億円かかるのです。これをそれぞれの市町村でやるのは無理な話で、広域化は人口減少社会においては避けては通れないと私は思います。</p> <p>また、環境負荷については、松園の環境基準値、あるいは国の基準値を御承知の上でお話をしているものと思いますが、国の基準値の10分の1、あるいは、20分の1、物によっては100分の1というものもあります。悪臭や風評は確かに、この盛岡インターは年間400万台の交通量があります。それらの関係を考えれば、許容範囲内ではないかと思えます。当然、公害防止協定の締結や、交通渋滞についても収集車の朝晩の混雑時も抑えられますし、進入路の付け替えも含め、地域の理解を踏むようにしてもらえれば私は大丈夫だと思います。</p> <p>反対者の中には、50年前のごみ処理施設のイメージを持っている方もいると思いますが、地域振興の財源部分については一遇のチャンスと思いません。</p> <p>もうひとつ付け加えますが、区画整理が認可取消になりました。今、膨大な債務を抱えています。それには清算人を置くことになっています。清算人が積極的に債務回収に努めるよう、努力するよう、お願い申し上げます。</p> |
| 市長公室長 | 意見として承ります。 |
| 参加者 I | <p>私はあの地は、会長からも話がありましたが、防災、防犯上あのままでいいのかというところが一番の問題だと思います。</p> <p>先ほど、小学校云々と話がありましたが、隣の秋田市はイオンのそばにあります。近くに御所野小学校もあります。しかし、今のところ、そこで色々問題があるということは聞いておりません。多少はあるのかもしれませんが。そういう部分も考えて、秋田市を市のほうで案内とかしていただきたい。先ほど、おっしゃったように「ごみ処理場」ということでイメージが非常に悪いものになっているのかなと思います。しかし、写真で見せていただいたように、今のごみ処理場は非常にクリーンで、もちろん、公害に関してもほとんど出ないようになっています。ダイオキシンの話もありましたが、ちょっと見ましたら、昔は、1990年代に比べ、99%減とダイオキシンは減っているそうです。その辺は問題ないと思います。</p> <p>この際、ぜひ、あそこに造っていただいて、熱利用、道の駅等も造っていただいて、そこに人を集めるという形で、今は、結構、車中泊という形で道の駅が利用されています。そこに入浴付の施設ということになれば、盛岡というよりも東北に旅行に来る方の拠点としてかなりの人が見込める</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>と思います。ましてや、道の駅ということであれば、産直がつきものですから、周りの農業の方々に頑張ってください、そこで売り上げも上げていただいて、ここを何とかしなければ、子供達に対しても申し訳ない形になる。</p> <p>健康被害については、大都会での都心のほうで、目黒区とか街の中にあります。そこで、今、公害問題等で騒いでおりません。</p> <p>ぜひ、数値で示していただければ皆さん納得していただけたと思いますので、その辺りの数字を出して環境への負担は無いというお話をさせていただければと思いますので、よろしくお願いします。</p> |
| 市長公室長 | 意見として承ります。 |
| 環境部長 | 例えば、秋田市の例を出していただきましたが、近くにイオンや小学校もあるという部分で、その例が良いか悪いかは別として、実際にそのようなところも皆さんに御覧いただけるような場面も作れればと考えているところです。 |
| 参加者 J | <p>今日の案内を頂いていますが、「日にち」が入っていない。文章としては欠陥ではないか。</p> <p>それから、「ふれあいと賑わい」、非常に良いテーマです。問題のごみ処理場ですが、一番の核心となる部分を見出しに持ってくるわけですが、③のイ「エネルギーの利活用」となっています。問題はエネルギーではなくて、そのエネルギーはどこから出ると、焼却場からと。</p> <p>2つ伺います。</p> <p>一つ目は、組合の債務の問題です。</p> <p>平成29年2月15日に認可が取消となりました。</p> <p>借金がそのまま残っています。13億円あるいは14億円とされています。このような状況で前潟駅は別として、区画整理組合の跡地の開発は考えられません。市の見解を伺います。</p> <p>二つ目は、ごみ焼却の候補地が2か所に絞られました。盛岡インターチェンジ付近について質問します。</p> <p>平成28年8月に協議会において、市民に対し情報提供を求めた際に、土地所有者からの情報が寄せられた場所になっています。その情報提供を求める際に、どのような手法をなされたのか、詳しい説明を求めます。市が直接関わったのか、あるいは、その中に市議会議員又は不動産業者の方がいたのか。</p> |
| 都市整備部長 | 組合の債務について、確かに組合では十数億という借金が残っており、その組合の職務執行者が組合の清算組合を作り、清算人となり債権者との協議により債務の処理を行っています。 |

| | |
|------|---|
| | <p>組合として資産とか資金は持っていないので、債務処理の方針として債権者の方々に債権を放棄していただくしかないのかなということ同意を目指して債権者と協議を進めて、順次、債権放棄の同意を頂いているところであり、その中には、組合自ら行うものであり、市でも協力しながらやっているところであり、大口の債権者との放棄がなっていないので、多額の債務額が残っているが、引き続き、債権放棄に向けて、市も一緒になって協議を進めていきたいと考えています。</p> |
| 環境部長 | <p>平成28年8月の件についてですが、先ほどお話をさせていただいたが27年度から28年度にかけて候補地の選定作業を10人ほど選んだ専門の委員にお願いしていましたが、途中の段階で我々のほうで得た公的なデータを基に作業していますが、把握しきれない部分もあり、他都市の事例でも、広く住民の方に情報を求めたという手法を交えながら選定したという部分も聞きまして、27年度当初には予定しておりませんでした。28年8月に皆さんにも情報提供いただくべきだろうということで、ホームページや支所、公民館等にも情報提供の募集を置いて、1か月弱ですが募集期間を設けて行い、進めた経緯です。</p> |
| 参加者D | <p>これまでの皆さんの意見をお聞きしました。</p> <p>その中で、1か所に施設を造るのは無理があるぞという話がありましたが、各8市町で試算は出しているようですし、葛巻などでは、むしろ余裕があって、自分たちの地区で自分たちのごみ処理はできるのだという実績を挙げていると。ただし、今回は盛岡やってくれるのであれば助かるなどという感想などを聞いていますし、他の市町でも試算は出している状況だということ聞いていますが、確かめる必要はあるかなと思っています。</p> <p>今までの話、たくさんありましたが、私はまちづくりが遅れている、残念だと、市の最大の力を持って、土淵地域の振興のために、ぜひ最大限の努力をお願いしたい。</p> <p>ただし、そのために、広域のごみ処理施設を持つてくるのは別ですよ。</p> <p>ごみ処理施設がなぜ問題かという、まちづくりと直に絡んでいる問題ではない。公害の問題もあります。大きな問題です。</p> <p>住民の健康や命を守るのが市の行政の基本になるのです。</p> <p>先ほどのありました、各市の健康調査の結果、ぜん息のこと、全く先ほどお聞ききしていない方が土淵のこの健康的なところで、ぜん息の患者とか、ダイオキシン云々の話があって驚いたところですが、部長や課長はもちろんなそのようなデータは頭の中にあるのです。ありながら、総合的に判断して土淵に造るのがいいという、それが総合的な判断ですか。私は驚</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>いているのですが、そうであれば、懇談会でも問題があったとか、大きな問題だから検討して住民の皆さんに諮るべきことだろうと思いますが、一言も今まで触れてこなかった。今初めて出ましたよね。私が出席した会ではそうです。</p> <p>繰り返しますが、まちづくりと広域ごみ処理の施設と一緒にしてこの施設を造って便利な良い地区に、遅れていると思っていたこの地区が良くなるよと、そのために施設を造る、みたいな、そのようなものではない。そういうところをしっかりと分けて考えて我々の健康的な地域づくりをしていかないといけないと思っている。</p> |
| 市長公室長 | 意見として承ります。 |
| 環境部長 | <p>今日のタイトルにありますように、駅、交通対策、跡地利用の中で、今日はそのような趣旨でごみ焼却施設のところも跡地利用の関係もあり、触れさせていただいていますし、皆さんの関心の中でこのようなやり取りになっているのかなと考えています。</p> <p>繰り返しになる部分もありますが、色々な心配についても、まだまだデータ的な話もあったので、十分ではないところもあるのかもしれませんが、そのようなところも含めながら熱も電気もエネルギーの活用については、提案をさせていただきながら、それでもどうなのかというところも含めて、このような場面を続けさせていただけるとありがたいです。</p> |
| 参加者K | <p>前潟に引っ越してきて、そんなに経っていないのですが、一点、不思議なのは、今までそのような話は聞いていなかった。</p> <p>なぜ、今、このようになっているのかというのが、非常におかしいなと思っています。</p> <p>今年、前潟の自治会の総会がありまして、そこで、自治会長が交代しました。この問題が大きなきっかけになったようです。もう少し、真面目にやっていたかかないと、こういう問題は住民の亀裂を生んでしまうのです。</p> <p>せっかく、良い街だと思って引っ越してきたのに、このようになるのは非常に残念です、市はもっと丁寧にやってほしいです。</p> <p>もう一点は、先ほど、私の前の方もおっしゃっていましたが、今日の説明会、まやかしすぎないかと思います。</p> <p>道路については平成33年の話、全く何も決まっていなくて薄らと絵が描かれているだけですよね。「できる」か「できない」か、わからないのではないですか、これでは。</p> <p>駅の問題も、何年も前からほかの地区で要請ありましたよね。実現してませんよね。</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>さも、ごみ処理が来てくれれば、それが叶いますよ。こういう考え方でいいのですが、ごまかしで、もっと丁寧に、これくらいのお金が必要で、建てるためには土地が必要で、土地を造るにはこれくらいの金がかかる。山のほうに造る意見もありましたが、それはそれで良いと思います。ただし、市の財政を考えたら、山に道路持って行って造るくらいの財政はありますかと、ですから、市の皆さん、安い安価な土地に、しかも今すぐに利用できる場所に、交通がなんとかなるところに造りたいと、はっきり言えば良いのではないですか。</p> <p>それをごまかすようにやってしまうから、住民の皆さんが壊れるのです。</p> <p>私はそう思います。</p> <p>健康の問題もそうです。</p> <p>確かにごみ処理場は非常に優秀な設備ができています。ですから、そんなに大きな問題は無いと思います。思いたいです。でもやっぱり、住民は不安なのです。ですから、もっと丁寧にやってください。</p> <p>なぜ、27年に発生した問題は今になって、しかも、決定をすぐに控えているから、このようなことになるのです。</p> <p>もし、決定が急がれるのであれば、真剣になってやってください。</p> <p>そうしないと住民の亀裂は大きくなってしまいます。そのところを受け止めていただいて、真摯にやっていただきたいと思います。</p> <p>それから、こういう場ですが、賛成の方も、反対の方もいろいろな意見があると思います。市の皆さん、賛成の方だけ、または、反対の方だけ集めてやってもいいし、いろいろなやり方を考えてください。ここに来て、賛成の方も反対の方も色々と議論されたら、それはそれで大変ではないかと思えます。今日はこれだけ参加している人がいるということは、それだけ、この地区で関心を持っている証拠だと思っていますので、このことは真摯に受け止めていただきたいと思えます。</p> |
| 参加者L | <p>跡地利用について、ハウスとかへの熱源については有料ですか、無料ですか。</p> <p>例えば、この場所に市役所を持ってきたら良いと思います。</p> <p>市役所の機能も一か所にまとめたほうが良いと思います。</p> |
| 環境部長 | <p>資料4に例示として示しているのは、例えばハウスの利用で、ほかの所での例では、すぐ脇の所にあるハウスに対しての熱源については無料で出している例もあるようです。</p> <p>繰り返しにはなりますが、土地利用で例として出していますが、そのようなやり方もあるのかなと思っているし、どこまで熱を供給できるのか、</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>距離の問題もあるので、一例の中で示しているのですが、その辺りは相談しながら進めさせていただきたいと考えています。</p> <p>今時点で決めれるというものではないものと考えています。</p> |
| 参加者M | <p>地権者の中で、この地域以外の方がたくさんいると思うが、案内はしていないのですか。</p> <p>次に、区画整理組合の跡地の問題ですが、発想を変えて、盛岡市役所が何年か先に移転すると、場所は医大跡地、あるいは盛南地区ということにもなっています。現在の庁舎が何年もつか分からないところもあります。</p> <p>上厨川に来てください。地権者が喜びます。土地だけまず取得して、そういう考えはお持ちではないですか。</p> |
| 副市長 | <p>確かに市役所も老朽化が進んでいて東日本大震災の後に耐震補強工事を行い、後、20年くらいは持たせようかという話になってはいますが、いずれは、建て替えとか移転の時期を迎えることにはなるものと思いますが、その場合の候補地、立地の場所については様々な条件がありますので、市民の皆さんの利便性の向上や、位置的な問題、そのようなことを十分に検討させていただきたいと思っており、今、上厨川の跡地を市役所にと具体的に考えているものではありません。</p> |
| 環境部長 | <p>土淵地区以外の地権者への御案内については、今回のふれあいと賑わいのあるまちづくり懇談会については、土淵地区全体のお話しであり、跡地の地権者全員を含めてということではなく、こちらの地域の方々を対象に各町内会に依頼して案内したものです。</p> <p>例えば、市外にお住いの地権者の方には案内は届いていないものと思っています。</p> |
| 参加者B | <p>今までは、前潟、上厨川地域で説明会を開いていますが、今回は全体的に案内を出して開いた訳ですよ。初めて聞く人もいます。</p> <p>副市長をはじめ、今度は推進協として相談するのだということですが、初めて来た人は何が何だか分からない人もいますので、最初から、前潟、上厨川の問題ではなくて、最初から全部集めても千十数戸しかないのに、それをなぜ分けて、何メートル以内とか勝手に分けて、それだけの範囲でしか説明してこなかった。結果的に最初からと同じでしょ。</p> <p>最初から地域として、推進協として相談しておけば、今頃は決まっていたかもしれませんよ。</p> |
| 市長公室長 | <p>ほかになければ、進め方についての意見はありませんか。</p> |
| 副市長 | <p>今日は本当にありがとうございました。</p> <p>色々と御意見のありましたとおり、これまで500メートルとかで2回ほど、ごみ焼却施設の関係で説明したという経緯です。</p> |

ただ、やはり、地域全体で考えるべき問題ですし、ごみ処理場だけではなくて色々と御要望を頂いておりましたので、その辺りもトータルに地域の問題と考えるべきということで今回の懇談会を設けさせていただいたところでは。

進め方、案内のやり方などの御意見を頂き、市としても反省をして、次回からは余裕を持って出せるようにしたいと考えてみたいと思います。

都市計画道路の関係では前から御要望を頂いていて、それがかなり遅れてきて、地権者の方に御迷惑をおかけしているのは心苦しく思っています。ただ、市全体に言えることですが、なかなか、都市計画道路については、思うとおりに進まない部分もあり、国等の関係もあり、そのようなことから遅れているという部分については大変申し訳ないと思っています。鋭意努力しながら必要な路線については、進められるように、情報も逐次、お話できるように進めていきたいと考えています。

ごみ焼却施設の関係では様々御意見をいただきました。

賛成の方も、反対の方もいますが、丁寧というお話がありました。

地域の分断を招いているような状況になっており、大変心苦しいということで、丁寧に説明してくれないかということでしたが、大変もったもな話だと思っています。やはり、焼却施設を活用したまちづくりの面で、例もお話させていただきましたが、実際は、色々な懸念があるのがそのとおりだと思いますし、そこは丁寧に答えていく必要があるだろうと思っています。

次回も開催をさせていただきたいと考えておまして、その際には、色々な懸念が出ましたので、その部分について、市の考え方についてお話をし、意見を頂く形で進めていきたいと考えています。

全体にお話するのは今回が初めてということになりますので、こういう形で様々御意見があるということをお聴きしましたので、次回、市のほうで、もう少し詳しいお話ができれば、そのようなお話もしながら、重ねてにはなりますが、焼却施設については、懸念がありますので、その部分についても御説明できる部分を説明しながら、改めて意見を聴く場を設けたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思っています。

また、この会だけではなく、お気付きの点があれば、担当のほうにお話をいただければ、次の懇談会には、その辺りも踏まえたお話ができるのかなと思っておりましたので、よろしくお願ひします。

説明の範囲でも、地権者の話もありました。

この部分では、進んでいく段階の中で、必要があれば、地権者の方の御協力が無いと何をやるにも進まない訳ですので、何か説明する場を設けた

| | |
|-------|---|
| | <p>いと考えておりました。</p> <p>これらかも色々と御意見を頂きたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p> |
| 市長公室長 | <p>それでは、以上を持ちまして、本日の懇談会は終了とさせていただきます。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p> |

—終 了—